

各関係機関の長 殿
関係者各位

国立社会保障・人口問題研究所長
田 辺 国 昭
(公 印 省 略)

研究員（人口研究部門）の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、当研究所におきましては、下記により研究職員を公募することといたしましたので、用務御多忙のところ誠に恐縮ですが、関係者への周知方につきよろしくお願い申し上げます。

記

1 職 種

人口研究部門研究員（厚生労働技官・研究職）1人

2 業 務 内 容

- (1) 人口学、統計学等を用いた実証的な方法による分析を通じて、人口問題に関する政策的論点の整理や政策的インプリケーションの提示を含む研究成果の提示・発信を行うこと。特に、当研究所が行う人口及び世帯数（全国・地域）の将来推計の基礎となる出生・死亡・人口移動に関する動向分析・モデル開発並びに将来推計の実施等に関する一連の業務を行うとともに、国の一般会計プロジェクトおよび科研費プロジェクト等の発展的な分析研究・研究調整に従事すること。また、人口学の理論及び統計学に関する知識・技能を基礎として、当研究所が実施する標本調査の企画・実施、データファイル作成及びその集計・統計分析、報告書の作成に関する業務を行うこと。
- (2) 研究所及び研究所職員が開催するシンポジウム・セミナー・研究会等の企画・立案及び参加、機関誌の編集並びに論文執筆、厚生労働省への資料提供、国際機関との連携事業等の関連各種業務に従事すること。

3 応 募 資 格

- (1) 大学院博士課程修了後概ね4年以内の学位（博士）取得者又はこれと同等と認められる者
- (2) 人口分野（人口、出生・死亡・人口移動、左記と関連する家族、労働、階層、ジェンダー、組織論、政策等）における人口学、社会学、経済学、社会調査法等の専門からの実証的研究の業績を有すること。
- (3) 国家公務員としての責務を自覚して、研究に従事できること。省庁、研究者、報道関係、一般国民等からの照会に対し、専門事項や研究成果をわかりやすく説明するためのコミュニケーション能力を有すること。国際機関や外国政府等関係者、海外の研究者と英語その他の外国語による連絡調整、専門的討論を行う語学能力を有することが望ましい。日本国籍を有しない者にあつては、日本語の報告書や論文を執筆・発表できる日本語能力を有すること。

4 応 募 書 類

- (1) 履歴書（A4版横書き）（市販の用紙可、顔写真添付）
- (2) 卒業証明書（大学以降）



- (3) 成績証明書 (大学以降)
- (4) 学位記のコピー (大学以降)
- (5) 業績内容

著書、論文、学会報告等について以下のもの。

※関連する勤務実績 (報告書執筆等) がある場合は、その内容について記載して差し支えない。

①リスト

②主要なもの5本以内の要旨 (各1,000字以内)

③②の全文のコピー1部 (A4版)

- (6) 志望理由書 (2,000字以上)

※上記「2 業務内容」の内容と、これまでの研究・勤務実績等とを関連させながら具体的に記述すること。

- (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類

※ 送付封筒の表側に朱書きで「**研究員 (人口研究部門) 応募書類**」と必ず記入し、書留にて郵送すること。

5 応募期限 令和4年1月18日 (火) (必着)

6 選考方法 書類選考を行った後、90分程度の研究報告及び面接試験を行い、決定する。結果はその都度連絡する。

7 採用予定日及び任期 令和4年4月1日 (金) (予定)
※着任時期について希望がある場合は、4. 応募書類 (7) の書類を提出すること。
※原則として、採用後6か月は条件付採用期間となる。

8 採用後の勤務予定地 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所

9 勤務条件等

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律 (昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分 (週休2日制)。
- (3) 年20日の年次休暇 (採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となる。) のほか、特別休暇 (夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されている。
- (4) 勤務時間は9時00分から17時45分までを基本とするが、フレックス・テレワーク制度が導入されている。

10 書類送付及び問い合わせ先

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階
国立社会保障・人口問題研究所 総務課庶務係
電話 03-3595-2984 (ダイヤル)

※業務内容、勤務条件、応募条件等に質問のある方は、下記に遠慮なくご質問ください。

メールアドレス saiyou@ipss.go.jp